書籍仕入れご担当者 様【 ジャンル ／人文・歴史】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。
新刊の『懐かしき人々』を12月中旬に発売致します。
ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

懐かしき人々
《私の戦後》

巖　浩

四六判・380頁　【12月中旬刊】
定価 2400円+税
ISBN 978-4-86329-198-0 C0095

戦後昭和はどのように始まったのか

**心の襞に沁み込んでいる懐かしき人々
「その人々のちょっとした言動、表情などを文学にしておきたい」**

伝説の編集者として知る人ぞ知る存在で、「日本読書新聞」の発行人を経て1970～1984年に「伝統と現代」を発行。交遊人脈は広く、四元義隆、竹内好、柳田國男、橋川文三、谷川雁、山口昌男など戦後の言論界をリードした面々の思想を紙誌面に刻ませた功績は大きい。本書は彼らとの同時代史としてかなり貴重な記録。　【限定300部】

〈著者の横顔〉巖　浩（いわお・ひろ）

一九二五年、大分県津久見市生まれ。第七高等学校を経て一九四四年、東大文学部入学。四五年一月～九月、陸軍都城連隊、阿蘇山中にて終戦。一九四九年、日本読書新聞に入社、六五年退社。七〇年～八四年春、雑誌「伝統と現代」を発行。八六～九一年、奈良の春日大社で労務に従事。その後、万葉文学講座の助手。三重県津市の「アララギ派」会員。二〇一九年六月、逝去。

〈目次から〉

七高・四元義隆・魯迅
復員・復学
安吾への親近感
茫洋と苛烈――竹内好
柳田國男に会う
護国寺裏の橋川文三
竹内好・梅棹忠夫対談
前衛不在論――谷川雁
筑豊炭鉱地帯を歩く
山口昌男――王権研究へ
網野善彦・谷川健一の縁
縄船アフリカ行の挨拶
三国連太郎インタビュー

【FAX: 092-726-9886】

地方小出版流通センター取扱品

書店・帖合

ご担当者様　様

冊	懐かしき人々《私の戦後》 巖　浩	定価 2400円+税 ISBN 978-4-86329-198-0
冊	橋川文三 日本浪曼派の精神 宮嶋繁明	定価 2300円+税 ISBN 86329-058-7
冊	歌文集 浪々 巖　浩	定価 1905円+税 ISBN 86329-053-2
ご注文日 [　／　]	弦書房 Genshobo	〒810-0041　福岡市中央区大名2-2-43　ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885　FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/　e-mail　books@genshobo.com